

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第3部門第3区分
 【発行日】平成23年5月19日(2011.5.19)

【公開番号】特開2011-21152(P2011-21152A)
 【公開日】平成23年2月3日(2011.2.3)
 【年通号数】公開・登録公報2011-005
 【出願番号】特願2009-169153(P2009-169153)
 【国際特許分類】

C 0 9 D 125/04 (2006.01)
 C 0 9 D 5/00 (2006.01)
 C 0 9 D 7/12 (2006.01)
 B 3 2 B 27/30 (2006.01)
 B 3 2 B 9/00 (2006.01)
 C 0 9 D 133/06 (2006.01)
 C 0 9 D 133/26 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 D 125/04
 C 0 9 D 5/00 D
 C 0 9 D 5/00 Z
 C 0 9 D 7/12
 B 3 2 B 27/30 A
 B 3 2 B 27/30 B
 B 3 2 B 9/00 A
 C 0 9 D 133/06
 C 0 9 D 133/26

【手続補正書】
 【提出日】平成23年4月1日(2011.4.1)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0004
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0004】

下塗り塗料としては、例えば特許文献1には、ジペンタエリスリトールの多官能アクリレートと、イソシアヌレート型ポリイソシアネートとを含有して成るFRP金属蒸着用紫外線硬化型下塗り液状組成物が開示されている。

また、特許文献2には、分子内に少なくとも2個の(メタ)アクリロイル基を有する化合物20~80重量部と、油変性アルキド樹脂80~20重量部と、増感剤2~15重量部を含有してなるFRP用金属蒸着用紫外線硬化型下塗り液状組成物が開示されている。

また、特許文献3には、マレイン酸、フタル酸、フマル酸、テトラヒドロフタル酸等で油変性された、酸価が20~80mg KOH/gである酸変性アルキド樹脂、分子内に少なくとも2個の(メタ)アクリロイル基を有する化合物、および光重合開始剤を含有してなる紫外線硬化型樹脂組成物が開示されている。